



YMCA NEWS

1.2

2025年1月6日発行
(毎月1日発行)
1984年8月15日第3種郵便物認可
発行所 / (公財)熊本YMCA
〒860-8739
熊本市中央区段山本町4-1
Tel 096-353-6397(代)



第9回 熊本YMCA国際・チャリティーラン

YMCA国際・チャリティーランは、障がいのある子どもたちもそうでない子どもたちも共に幸せに生きていける社会をめざして全国で開催され、「LOVE ON THE RUN」をスローガンに年間1万2千人以上がランナーやボランティアとして参加しています。

第9回熊本YMCA大会は全国大会委員長であり、東京パラリンピックに続いてパリ・パラリンピック競泳(視覚障がい)でもメダルを獲得した富田宇宙さん(熊本YMCA水泳教室の元メンバー)を迎えて開催しました。11月17日(日)、益城町総合運動公園を会場に完全集合形式で実施。5人の仲間と2キロを走るグループランに43チーム、2キロを一人で走る個人ランに36名、家族で楽しむファミリーランに11家族、YMCAの幼稚園、幼児園などから16名が参加しました。



子どもたちから花を受け取った富田宇宙さん



熊本YMCAの会員や熊本YMCA学院の学生、関係企業などが参加



子どもたちも全力疾走



ブラインドラン体験も



大会益金は、YMCAが全国で展開する「子どもたちのための特別支援プログラム」に用いられます。

大会の報告はWebページでもご覧いただけます。



Pickup

熊本YMCA 国際・チャリティーラン コスチューム特集

ピクミンとカオナッって
家族だったんですね



背後から
目玉おやじが!



花嫁も
がんばりました…



Information 行こう 見よう 深めよう

YMCA年末募金 1月31日まで

「子ども・若者・国際協力」をテーマに取り組んでいるYMCA 年末募金は12月14日時点で6,670,676円の尊いご支援をいただいています。11月30日(土)、12月1日(日)、7日(土)には、阿蘇市、熊本市近郊を中心とした14カ所で街頭募金活動を実施。熊本YMCAの会員、保育園、幼稚園、幼児園の園児、子どもプログラムメンバー、熊本YMCA学院からは学生に加え、来年度入学予定の高校生も活動に参加し、募金への協力を呼びかけました。

年末募金は1月末まで。引き続き、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



街頭募金活動の様子。初めて城彩苑で実施した(写真左)



チャリティー × 楽しむ

チャリティープログラムを実施

年末募金の一環として楽しみながら募金に協力できるチャリティープログラムを実施します。ぜひご参加ください。

	内容	日程/問い合わせ先
みなみグローバルコミュニティセンター (熊本市南区田迎)	チャリティーフェスタ プログラム体験、クラフト体験、のみの市、ゲームコーナー	1月19日(日) Tel 096-353-6391 (音声ガイダンス「2」)
ながみねファミリーセンター (熊本市東区長嶺南)	お楽しみデイプログラム 屋外活動、調理、プール開放(10:00~12:00)	1月26日(日) Tel 096-353-6391 (音声ガイダンス「3」)
むさしグローバルコミュニティセンター (合志市幾久富)	デイキャンプin三つの木の家 牛乳パックを使ったホットサンドづくり、マッチをつかった火おこし体験、レクリエーションなど	1月26日(日) Tel 096-353-6391 (音声ガイダンス「4」) 申込みはこちら▶

年末募金はクレジットカードでも受け付けています。

詳しくはWebページをご覧ください。▶



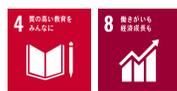
2023年度就職率100% 熊本YMCA学院 学生・受講生募集

専門教育、人間教育、キャリア教育を教育方針として学生たちを育成する専修学校熊本YMCA学院が開校75周年を迎えました。2023年度の就職率100%の建築科、ホテル観光科、医療秘書科、健康スポーツ科、子ども保育科と、例年、高い国家試験合格率を誇る通信制 社会福祉学科、精神保健福祉学科が2025年度の学生、受講生を募集中です。

☎ 熊本YMCA学院 Tel 096-353-6393

オープンキャンパスも開催

詳細はWebで▶



学び × 成長

学科	目指せる職種・資格
一級・二級建築士をめざす 建築科	建築士・インテリアデザイナー・住宅設計・建築設計士・建築施工管理技士
東京YMCA国際ホテル専門学校連携 ホテル観光科 ホテル観光コース/国際ビジネスコース ※NEW	ホテル・観光・ブライダルプランナー・レストランサービス技能士・貿易事務・バイヤー・グランドサービス
日本医師会認定医療秘書養成校 医療秘書科	医療秘書・医師事務作業補助・医療事務・看護事務補助・薬局事務
スポーツ指導現場との連携 健康スポーツ科	スポーツインストラクター・健康運動実践指導者・NSCA認定パーソナルトレーナー・介護予防運動指導士
指定保育士養成施設 子ども保育科	保育士・幼稚園教諭・児童指導員・児童支援員
社会福祉学科 通信制	社会福祉士 (2023年度国家試験合格率80.6%)
精神保健福祉学科 通信制	精神保健福祉士 (2023年度国家試験合格率87.5%)

熊本バンド結盟149周年記念行事を開催

熊本洋学校で教師ジェーンズの薫陶を受け、花岡山でキリスト教を奉じ、この教えを日本全国に宣布しようと結盟し、その後「熊本バンド」と呼ばれた青年たち。日本におけるキリスト教プロテスタントの源流の一つとなった「熊本バンド」の結盟149周年を記念して、早天祈禱会を開催します。

☎ 2025年1月30日(木)6:30~7:30 場 花岡山山頂 熊本バンド奉教之碑前

奨励「熊本バンドに続く者」としての誇りと祈りを胸に

奨励者 光永尚生さん

熊本YMCA総理事 学校法人九州ルーテル学院院長・理事・評議員

※早天祈禱会はYouTubeでLIVE配信をします。LIVE配信・献金

方法の詳細は、熊本YMCAのWebサイトでご確認ください。

☎ 熊本YMCA本部事務局 Tel 096-353-6397



キリスト教 × 祈禱会



148周年記念早天祈禱会の様子

☎ 日時 会場 内容 参加費 定員 参加条件 持ち物 対象 主催 締切 申込 問合せ その他



1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 6 安全な水とトイレを世界中に 10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさ

R | E | P | O | R | T

協働

ともに祈りを YWCA・YMCA合同祈祷会



熊本YWCA総主事室 牛嶋加佐喜

年に一度、YWCAとYMCAの関係者が集い、祈りの時をもつ「熊本YWCA・YMCA合同祈祷会」が11月9日(土)、日本福音ルーテル室園教会で開催されました。

第1部の礼拝では、日本YWCA理事長の実生子さんが「自然現象に学び、信仰を持って歩む-水・地・火・風」と題して奨励。第2部の昼食交流会に続

き、YWCA創立60周年を記念し、第3部「創立60周年記念講演会とワークショップ」として実生さんが「魂の赴く道」と題して講演を行いました。参加者らは講演を受けて、熊本YWCAの俵恭子さんによる進行のもと、「熊本YWCAでよかったこと、これからしていきたいこと」をテーマにグループに分かれてワークショップを行いました。学生も交えてのワークショップは、とても和やかな雰囲気が進み、貴重な意見交流の場を持つことができました。



多様な参加者が集ったワークショップ

学び

つながりの大切さを実感 日本YMCA大会に参加



ユースボランティアリーダー 阿蘇谷澯花

2024年11月15日(金)から17日(日)にかけて、国際青少年センターYMCA東山荘で開催された第23回日本YMCA大会に参加しました。「Link!〜[私]、YMCA、世界、そして未来〜」をテーマに掲げたこの大会では、様々なプログラムを通して紛争や気候変動、自然災害など世界的な課題に目を向け、「世界YMCA Vision2030」に基づいて、YMCAが今後取り組むべきことや私たち一人ひとり

にできることについて考えました。

他県のユースやスタッフの皆さんの意見を聞くことで、広い視野を持ち、世界で起きていることを自分ごととして捉える重要性を学びました。また、YMCAが世界規模で活動を展開できるのは、個人同士や各国のYMCA同士が持つ「繋がり」の力であること、思いを行動に移すためには、この繋がりが欠かせないことも学びました。

この経験を、日々の活動やこれからの生活に活かしていきたいと思います。



全国YMCAから集ったユースリーダーたち

式典

みなみグローバルコミュニティセンター 開設20周年をお祝い



みなみグローバルコミュニティセンター 丸目陽子

1983年に南部センタープールが開設され、1992年に田崎センターが開館、その歴史を継承し、2004年に現在の地で運営を開始したみなみグローバルコミュニティセンターが20周年を迎えました。これを記念して11月23日(土)に式典を開催。みなみ運営委員会を中心に準備を進めました。

第1部は礼拝、第2部の式典では歌声広場わいわい、熊本みなみワイズメンズクラブに感謝状を贈呈

しました。第3部は茶話会を持ち、共にこれまでの歴史を振り返り、感謝を伝える機会となりました。ぶどうの木体育英語幼児園バンビクラスの園児の組体操やダンスの発表を茶話会オープニングアトラクションとして披露。賑やかで楽しい時間となりました。

念願であった防災倉庫のお披露目もでき、地域防災について語り合う機会となりました。これからもさらに地域に愛され、必要とされるセンターを目指していきたいと思っています。



熊本みなみワイズメンズクラブへの感謝状贈呈

COM・PASSION II

おもいやりとやさしさ Vol.34

総主事 光永 尚生

平和を創り出す働きへ向けた1年となるために

新しい1年がスタートすることを心より感謝し、共に迎えられたこととお慶び申し上げます。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

私たちの生きるこの世界は、戦争、災害、経済など様々な困難で満ち溢れており、新しい年を迎えられない方がいたことを覚えると、心が

痛みます。

昨年、いのちのことは社フォレストブックス発行の「人は命だけでは生きられない」という佐々木炎さんの本を読みました。超高齢社会の希望ある生き方を模索し、老いや介護には「宝物」が秘められているという示唆をいただきました。人間は弱点や欠点やハンディを天からの賜物として与えられています。人は誰でも一人では生きることができないことを教えられるためです。人は神様と共に生きる存在としてつくられました。だからこそ、「弱さ」という賜物をあえて神様はくださったのです。

私たちが神様につくられたことを覚え、隣人に奉仕する心を忘れなければ、少なくともお互いをリスペクト(尊敬し)、ケアリング(おもいや

りを持ち)、オネスティ(正直に行動)することができると思います。そして、リスポンシビリティ(責任を持つ事)ができるようになるのではないのでしょうか。そして、このRESPONSIBILITYとは、Response(応答する)+Ability(能力)とも言えるでしょう。YMCAで実践できることは、お互いを4つの価値で認め合える、居場所の創造であると思います。お互いに語り合い、高め合える場所でありたいと願っています。このキャラクターディベロップメントの環境を創り出すことこそ、平和を創り出す人々を増やしていく事であり、私たちのYMCAにおいて求められている、「もうひとつの生き方」への第一歩となります。この1年が、世界中で心と身体そして精神の平和が実現できる年となるように祈ります。

練習の成果を発表 ジュニア体操フェスティバル2024

11月24日(日)、益城町総合体育館メインアリーナで第38回ジュニア体操フェスティバルを開催し、総勢135名が参加しました。たくさんのお友だちや保護者の前で緊張をしていた子どもたちも、日ごろの練習の成果を十分に発揮することができました。



絶妙な天下一品

私はクリスチャン宣教師家庭に生まれ育ちました。父母は戦後まもなく二人とも独身者として九州に来ました。母は大分県別府市に、父は薩摩川内に遣わされました。不思議と二人は出会い、母が日本に到着したちょうど一年後に二人は別府市

あなたは、わたしの内臓を造り母の胎内にわたしを組み立ててください。わたしはあなただけに感謝をささげる。わたしは恐ろしい力によって驚くべきものに造り上げられている。驚くべき御業がどんなに驚くべきものか わたしの魂はよく知っている。

わたしと聖句

詩編139編13節〜14節



有明バイブルチャーチ
ケイラー・ロバート

の教会で結婚しました。私は長男として生まれ、その後家族で福岡県大牟田市に新しい教会の開拓を始めました。そういうわけで私の生まれも育ちもほとんど日本人でしたので、私も大牟田市を話しながらその一人だと考えていました。でも、当然見かけは違います。そういう中、私はいったい何者なんだろうと考えることもありました。しかし、聖書を通して創造主なる神が初めから精巧に私を造り、母の胎内で組み立て、複雑かつ緻密に仕上げてくださいました。それが分かったとき、こんな変わり者であっても、実は創造主は目的をもって私のすべてを組み合わせたことを理解するようになりました。この創造主なる神は私たち一人一人を巧みに企画し、造り上げてくださいました。私たちは目的のある、絶妙な天下一品の神の作品です。

いじめについてみんなで考えよう ピンクシャツデー

2007年、カナダの男子学生がピンクのシャツを着ていじめに遭ったことを発端に、世界各地に広まったいじめ反対運動「ピンクシャツデー」。YMCAも毎年、全国35のYMCAの各拠点で取り組んでいます。

今年のピンクシャツデーは2月26日(水)。熊本YMCAではこの日を中心とした1週間をピンクシャツウィークとして取り組みます。ピンクの服や小物を身に着けて、一緒にいじめや差別について考える機会を持ちましょう。

☎Tel 096-353-6397

ピンクシャツデーの詳細はWebで▶



ぶどうの木幼児園(現ぶどうの木体育英語幼児園)園児によるピンクシャツデーパレード(2023年度)

発行所/(公財)熊本YMCA
〒860-8739 熊本市中央区段山本町4-1
TEL 096-353-6397(代)

発行人/光永 尚生 編集人/大塚 永幸
定価60円 購読料は会費を含む

www.kumamoto-ymca.or.jp



Facebook

熊本YMCAの使命

共に生きる社会 生涯学習の推進 ボランティア活動
地球環境の保全 ウエルネス活動 平和な世界

2024年度基本聖句

マタイによる福音書 5章16節
あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。